

ビジネスキャリア学科 シラバスの変更一覧

学年	ページ	科目名
1年	51	ゼミナール I

学修成果	1	2	3	4	5	科目ナンバリング				
	基礎力	実践力	人間関係力	生涯学習力	地域理解力	BC-4-SEM-09				
	●	●	●							
科目名	ゼミナール I				単位認定者	薄葉 祐子		授業内課題	70 %	
対象学科 必修・選択 配当年次	BC学科	選択	1年	開講時期	後期	単位数	1 単位	評価の方法	受講態度	30 %
					授業形態	演習	授業時間数		30 時間	
							授業回数		15 回	
授業の概要	前期の「基礎キャリア形成」を基盤に、自己の志望する領域について、各担当教員の支援指導の下、実社会における具体的な課題や各領域のテーマに主体的・意欲的に取り組み、自分の目標を考察する。									
到達目標	①キャリアデザインのための必要な基礎的な考え方・方法の習得します。 ②自分にとって理想の「仕事と人生のプラン」を描くために、さらに自己理解を深めます。 ③企業調査を行い、働きやすい企業の特徴を理解します。									
学修者への期待等	・企業の人事施策、キャリア施策に興味、関心を持つ学生を歓迎する。参加する学生にはディスカッションからの気づきを得ながら、自分のキャリアをデザインするための基礎力を身に付けてほしい。 ・認定企業の企業調査を通じて、働きやすさを実現している企業の特徴を理解してほしい。									
回	授業計画				準備学修					
1	授業ガイダンス、グループワーク				【事前】 シラバスを読んで準備する(概ね30分)					
2	キャリアデザイン①：キャリアを考える(なぜ働くのか、働き方の違い)				【事後】 振り返りレポート(概ね1時間)					
3	キャリアデザイン②：キャリアとは何か(2年生：ゼミナールⅢ -3回目と合同)				【事後】 授業内課題1_報告レポート(概ね1時間)					
4	キャリアデザイン③：自己分析(1)自分自身を客観視する				【事後】 振り返りレポート(概ね1時間)					
5	キャリアデザイン④：自己分析(2)仲間からのフィードバックによる気づきを得る				【事後】 振り返りレポート(概ね1時間)					
6	キャリアデザイン⑤：自己分析(3)自己PRを言語化する、発表				【事後】 振り返りレポート(概ね1時間)					
7	企業研究①：「働きやすさ」とは何か				【事後】 振り返りレポート(概ね1時間)					
8	企業研究②：労働局の4つの認定制度、認定企業調査(概要把握)				【事後】 振り返りレポート(概ね1時間)					
9	フィールドワーク				【事前】 フィールドワークの準備(概ね1時間)					
10					【事後】 授業内課題2_報告レポート(概ね1時間)					
11	企業研究③：認定企業調査(個別企業1社目調査ー公表データ調査または訪問調査)				【事後】 個別企業1社目調査レポート(概ね1時間)					
12	企業研究④：認定企業調査(個別企業2社目調査ー公表データ調査または訪問調査)				【事後】 個別企業2社目調査レポート(概ね1時間)					
13	企業研究⑤：認定企業調査の発表資料作成				【事後】 認定企業調査の発表準備(概ね1時間)					
14	合同演習(2年生：ゼミナールⅢ -14回目と合同)				【事後】 授業内課題3_評価シート(概ね1時間)					
15	まとめとふりかえり				【事後】 振り返りレポート(概ね1時間)					
教科書	特に使用しない。必要に応じてレジュメを配布する。									
参考文献	講義内で適宜紹介する。									
備考	1. 受講希望者多数の場合は、入ゼミ試験を行うことがある。 2. 授業冒頭でニュース、重要経済指標の発表をする。 3. 進度に応じて、講義の順番や重点の置き方を変更することがある。 4. 講義終了時に振り返りレポート(講義内容の要点とそれに対する感想)を作成して提出すること。 5. 授業内で提出した課題は、次回講義でまとめて講評する。 6. グループワーク中心の授業であり、適宜ディスカッションを交えて議論を深める。受講に際して心配や不安がある場合は、担当教員に相談すること。									

※以下は該当者のみ記載する。

実務経験を有する教員による授業科目(実務経験の概要、実務経験と授業科目との関連性)